

サポセン mail

No.198. 2020.11.26 発行

<発行元> 特定非営利活動法人 緑区子どもサポートセンター
千葉市緑区誉田町 2-21-684-101 TEL&FAX 043-377-8490
E-MAIL:kids-support-midori@coffee.ocn.ne.jp
URL:http://saposen.konjiki.jp/

子育てリラックス館に人形劇団

「ののはな」がやってきた！



10月26日(月)おゆみ野中央子育てリラックス館に福岡の人形劇団「ののはな」さんがきてくれました。これは0歳～2歳の乳幼児とその保護者を対象にプロの芸術家と出会い笑顔を届ける事業で、子ども劇場千葉県センターの主催で行われました。

たくさんのお子さんに観ていただきたかったのですが、コロナウィルスの感染拡大防止のため今回は先着9組の親子さんに参加していただきました。キャストもスタッフも2週間前から検温・咳・のどの痛みの有無など全て記録し万全の体調で臨みました。フェイスシールドも試行錯誤の末、眼鏡につけるタイプにたどり着いたようで、私たちはほとんど違和感なしに観ることができました。



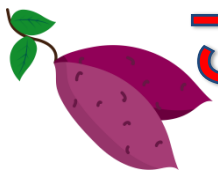
全6話の短編は白くまくんやカエルくん、ロボット、イモムシくん、赤ちゃんなどちいさな子どもたちが大好きな人形がたくさん出てきました。「ののはな」の人形劇には派手な色の人形は出てきませんし、大きな音の音楽も流れません。それでも初めて人形劇に出会う子どもたちは飽きて歩き回ることもなく、じっと人形の動きに集中していました。お母さん方のアンケート



トにも「いやされた。」「こんな時間を過ごせて嬉しかった。」という回答が多く見られました。

今は自粛生活の影響もあり、乳幼児でもテレビやYouTubeなどに触れることが多いのではないかと思います。刺激が強すぎず触れ合いを大切にしたい作品に、これからも沢山出会ってほしいと思いました。(記 安藤)





さつま芋掘りと土づくり



10月25日（日）、空は青空、空気は澄んでいて朝から秋らしい天気でした。体調が悪くなり欠席になった子が3名いたのでこの日に集合した子どもは5名でした。

イノシシが畑を荒らす！



この土地の奥の方の畑ではサツマイモをイノシシに食べられてしまったという話を聞いていました。奥のほうから荒らされていて、私たちに畑を貸して下さっている隣のおじさんの畑も前週に食べられていたので、少しドキドキしていました。でも無事にサツマイモは残っていました。

始めに手順を説明しペアになってから作業を開始しました。畑のサツマイモはツルをそのままにしておきました。その方がイノシシが掘り辛いのではないと考えたのです。ツルをどけて



根元が何処にあるのか探します。手前の畑は竹の根っ



こが多いためか、土も掘りづらく細いお芋が多いように思えました。陽射しが強く、マスクをしながらの大変な作業でしたが子どもたちは元気いっぱい頑張っていました。

畑は生き物がいっぱい！



奥の畑に移動すると、こちらは日陰になっていて涼しいので楽に作業ができました。葉っぱをめくるとバッタやコオロギなどが沢山出てきます。みんなここをお家にして



いたはず。虫かごを用意してきたかずくんがすかさず捕まえました。

葉やツルに隠れていた茎の根元が見つかったらハサミで切ります。全体に土が見えてきまし

た。そこからはスコップとシャベルと素手を使い、芋を探します。土を掘っていくと、大きなミミズが沢山でてきます。さきちゃんはミミズを見つけると手に取り「見て～～」と言って嬉しそうに見せてくれます。とても艶のあるミミズです。



大きなお芋がとれたよ！



一つ目の畑で要領を得たみんなは、奥の畑ではものすごいスピードで芋を掘り当て、きれいに掘り上げました。はなちゃんはツルを引っ張って退けるのがとても楽し

い様子でどんどん地面が見えて、皆も大きい芋を見つけると大興奮！これはデカイ！これはやばい！と泥んこになりながら収穫。どれくらいとれた??ととれたかも気になり始めます。ツルを引



っ張るのが上手なはなちゃんはあっという間に根元が分かりやすくしてくれて、ハサミでさきちゃんが切ります。重たい土をどかすのは6年生のれいちゃんとみちかちゃん。かずきくんはもう虫取りよりも芋掘りに夢中です。まずは在処から探すという畑の宝探しに心も体も踊っているようでした。

穴掘りは楽しいよ！

芋掘りの後に残ったツルと葉っぱを穴を掘って埋めることにしました。今度は栄養たっぷりのツルと葉っぱという宝物を埋める作業です。穴掘りが得意なのはかずきくんとさきちゃん。途中で加わった山倉さんは手早くツルと葉っぱを分けてくれました。みんな見習ってツルを切ったり葉っぱとツルに分けたりし、得意なのははなちゃんとみちかちゃん。綱引きみたいに引っ張りあったり楽しそう。手



前の畑からもツルを運んで来てくれました。そのせいか泥だらけです。穴に入れたツルを潰すのが得意なのはれいちゃん。トランポリンみたいにジャンプしてスピーディーに潰しました。さきちゃんは掘った穴に入り「こんなにちいさくなっちゃったー」とにっこり。かずきくんはお父さんから熱心な指導を受けながら穴掘りに集中。子どもは穴掘りが大好きですね。深く掘るととっても嬉しそうです。あれ？芋掘りよりこっちが楽しい??気がついてみると、指示しなくてもみんな自分の役割

を考えて行動しているなと感心しました。最後の持ち帰りじゃんけんは6年生は下級生に先に選ばせると言ってじゃんけんは参加しませんでした。「6年生はそういう立場なんだ」とれいちゃんが言います。体、頭、心を動かした良い時間になりました。(記 長菅)